

4月

花だより

京都市青少年科学センター

屋外園のソメイヨシノ



**屋外園が
呼んでますよ!**

ホラッ 4月の 屋外園が呼んでいますよ！！ 京都市青少年科学センター



色とどりの野草の花を楽しみましょう！

冬を越した草がぐんぐん茎を伸ばしその先に可憐な花を咲かせています。よくわかるよ！
花の色でさがしてみよう！

植物説明板

コナラの花

コナラやアベマキ・クヌギなどブナ科の木の花が咲き始めました。花を求めているいろいろな小鳥が訪れます。観察してみましょう！

白色：シロツメクサ・ハルジオン・シロバナタンポポ
赤色：ヒメオドリコソウ・カラスノエンドウ・ムラサキ
紫色：サギゴケ・ホトケノザ
黄色：ノゲシ・セイヨウタンポポ・カンサイタンポポ
青色：キュウリグサ・オオイヌノフグリ・タチイヌノフグリ

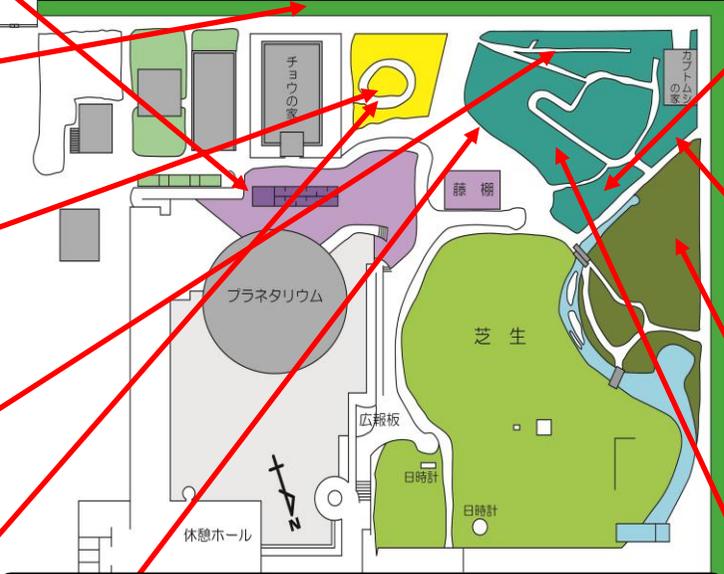
ナツグミ (ズミ科)
山に生える落葉性の低木です。果実が丸く夏に熟するのでナツグミと言います。実が秋に熟す木はアキグミと呼ばれます。

ハウチャクソウ (イヌサフラン科, 旧ユリ科)
山地や丘陵の林下に見られます。宝鐸とは寺院の軒にぶら下がっている風鈴のような形をした飾りのことです。花の形が似ていますね。

シャガ (アヤメ科)
山地の湿った林下に見られます。斜面などに群生します。うす紫色の花の形がチョウのようです。

シャクナゲ (ツツジ科)
奥深い山地の岩地などに自生する常緑の低木です。豪華な花が好まれ庭木としてよく植えられます。園芸品種も多く作り出されています。

シラン (ラン科)
関西以西の山野に自生していますが、広く植栽されています。和名は紫蘭。その名の通り紫色の花がきれいです。



ヤエヤマブキ (バラ科)
ヤマブキ (一重の花) の八重咲きの園芸品種。古くから庭などに植えられています。屋外園には白花のシロヤマブキもあります。

イカリソウ (メギ科)
花の形が船の錨に似ているところからつけられた名です。別名「三枝九葉草」枝と葉を見てごらん。

ツルニチニチソウ (キョウチクトウ科)
ツルジュウニヒトエ (シソ科)
どちらもヨーロッパ原産の園芸植物です。今では道端や川の堤防などでも見られます。

ミツバツツジ・ウンゼンツツジ・モチツツジ・ヒラドツツジ・ヒカゲツツジ (ツツジ科)
山裾にはいろいろなツツジが花を咲かせます。チョウやアブなどの昆虫が訪れます。

サトザクラ (バラ科)
野生のサクラは10種ほどですが、野生種を親にして作り出されたサトザクラと呼ばれる園芸品種は200種以上あります。

屋外園ではカンサイタンポポ・セイヨウタンポポ・シロバナタンポポ・アカミタンポポが見られます。

